



サイトデザインのトレンドから見る 「求められるデザイン」の 役割とは？

株式会社インフォネット

開催日 2022.8.25.THU

infoNet®
ONE-STOP SERVICE.
infoNet inc. All Rights Reserved.

CONFIDENTIAL

本日のスケジュール

■ 開催概要

日時：2022年8月25日(水) 14:00～14:40

内容：サイトデザインのトレンドから見る「求められるデザイン」の役割とは？

主催：株式会社インフォネット

■ タイムスケジュール

- ・ 14：00～14：05 はじめに
- ・ 14：05～14：30 サイトデザインのトレンドから見る「求められるデザイン」の役割とは？
- ・ 14：30～14：40 質疑応答（Q&Aにて随時質問を承ります）

Contents

目次

- はじめに
- サイトデザインのトレンド
- 現在のサイトデザインの傾向
- サイトの「良いデザイン」とは？
- まとめ

Contents

目次

- はじめに
- サイトデザインのトレンド
- 現在のサイトデザインの傾向
- コーポレートサイトの「良いデザイン」とは？
- まとめ

はじめに

サイトデザインのポイントは時代に合わせて変化します

最近のサイトデザインの傾向を知りたい

長年デザインに手を入れていないサイトがある

サイトデザインをリニューアルしたいが、どうすればいいかわからない



近年のサイトデザインで押さえておきたいポイント
自社サイトのデザインを考えるポイントについてご紹介します

Contents

目次

- はじめに
- **サイトデザインのトレンド**
- 現在のサイトデザインの傾向
- サイトの「良いデザイン」とは？
- まとめ

サイトデザインの変遷

WEBサイトを取り巻く環境の変化



~2000年代
黎明期

- 初期はテキストページのみ
- FlashやCSSが登場



2010年代
変革期

- SEO重視が加速
- ユーザビリティの登場
- スマートフォンの登場



2020年代
現在

- 主要媒体がスマートフォン
- 通信が高速化
- 音声UIの登場

出典 : Yahoo! JAPANトップで見るウェブデザインの歴史 <https://techblog.yahoo.co.jp/entry/20190530678295/>

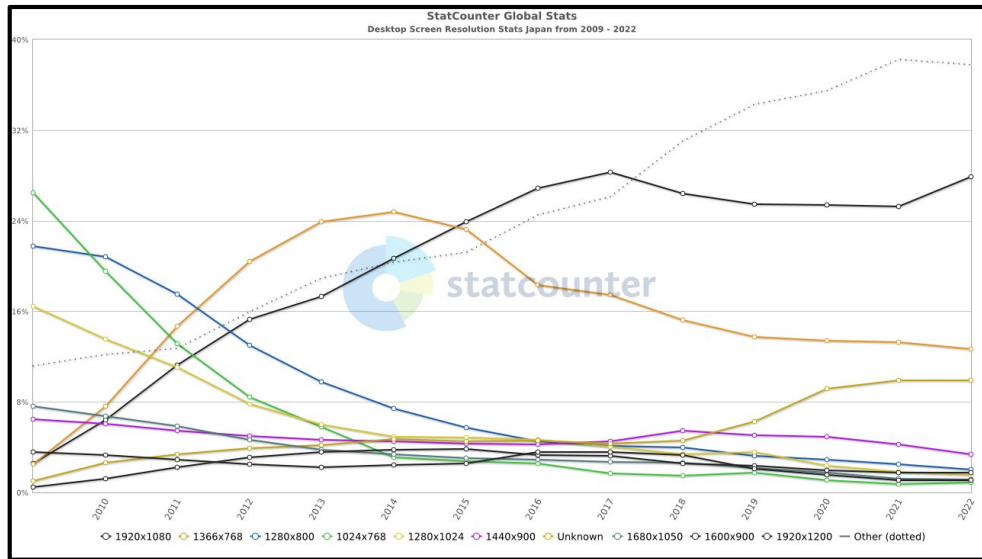
技術の進歩により、サイトデザインは目まぐるしく変化

WEBサイトを取り巻く環境の変化

ディスプレイサイズ・環境の違いがおよぼす影響

画面解像度の変遷

2009年～2022年にかけて、1920×1080のフルHDサイズが主流になり、それまでメインだった1024×768、1200×800等のサイズはシェアが低下している。



出典：日本の2009年～2022年ディスプレイ解像度シェア(StatCounter Global Stats)
<https://gs.statcounter.com/screen-resolution-stats/desktop/japan/#yearly-2009-2022>



横幅いっぱいをコンテンツ化するデザインが主流に

WEBサイトを取り巻く環境の変化

5Gやスマホの普及による影響

モバイルフレンドリー

スマートフォンからの閲覧増加により、画面横幅の選択肢増加
→ブラウザを問わず表示が崩れない

レスポンスブデザイン

が主流に



大容量データの使用

5Gが普及

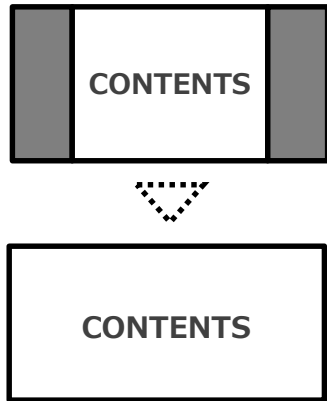
→サイト表示速度がアップ

動画、サイトに動きをつけるなど技術的な制約が減る

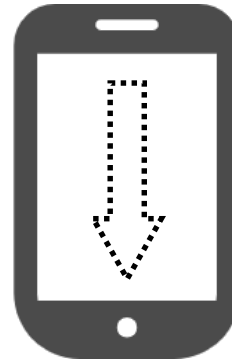


動画掲載サイトの発達により、
サイト内に動画を組み込むことも容易に

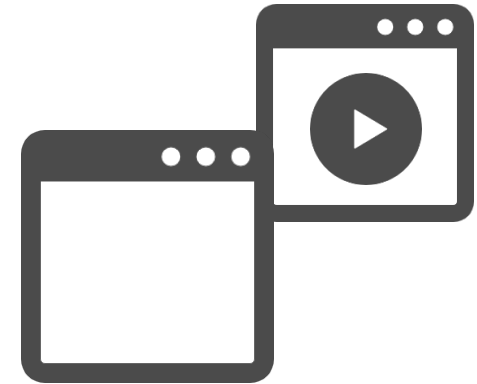
デザイントレンドの3つのポイント



横幅を活かした
コンテンツ



スマートフォン閲覧に
合わせたデザイン



動画の使用や
動きのあるサイト

ユーザーの閲覧環境に合わせたデザイン

Contents

目次

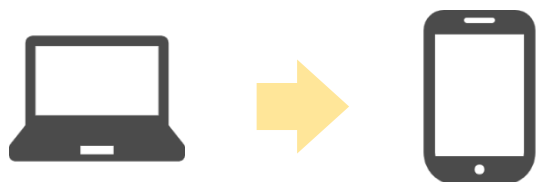
- はじめに
- サイトデザインのトレンド
- **現在のサイトデザインの傾向**
- サイトの「良いデザイン」とは？
- まとめ

スマートフォン時代に対応するためのトレンド

レスポンス対応

Point

モバイルファーストインデックス



2018年3月以降、Googleは検索画面で表示するサイトをPCサイト→モバイルサイトに順次変更

スマートフォンからのアクセスが大幅増

アクティブなインターネット利用者のうちスマートフォン利用者

97%

出典：訪問留意調査(LINE調べ・2018年4月実施、2021年10月実施)
<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2018/2315>
<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2022/4104>



ソーダニッカ株式会社様：<https://www.sodanikka.co.jp/>

スマートフォン時代に対応するためのトレンド

ファーストビューのトレンド

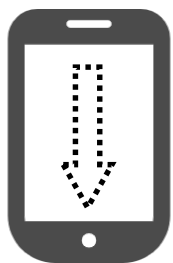
Point

情報量の最適化



ファーストビュー内に主要なナビゲーションを収める

スクローリーテリング



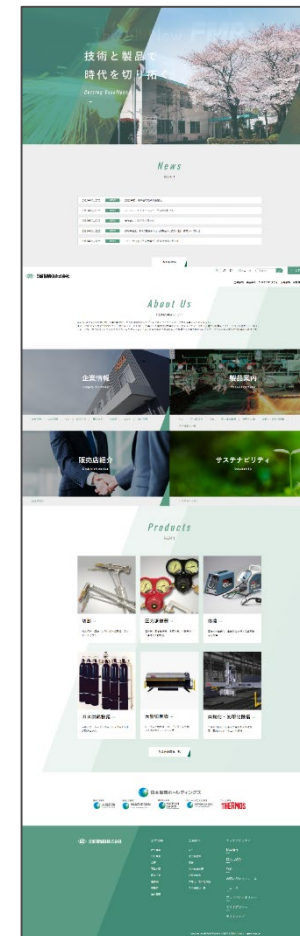
スマートフォンの下から上にスワイプする動きに合わせて、スクロールすることでシナリオを進めるWEBページが増加。



スクロールで次のコンテンツが出現



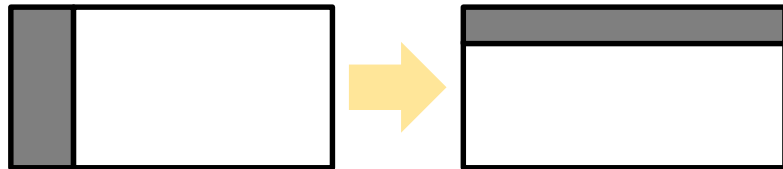
日酸TANAKA株式会社様 : <https://www.nissantanaka.com/>



スマートフォン時代に対応するためのトレンド

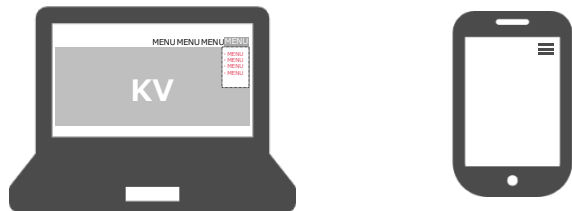
メニューの移り変わり

サイドバー表示の利用率が減少



コンテンツエリアの伸長やスマホサイトの普及に伴い、
サイドバーから上部メニューに変化

媒体に合わせたメニュー形式



閲覧環境によってメニューの形状も変化

メガメニュー



株式会社YOUテレビ様 : <https://www.netyou.jp/>

ハンバーガーマニュー



日本住環境株式会社様 : <https://www.njkk.co.jp/>

サイトの動きの傾向

メイン画像の動画化

Point

情報量の増加

1分間の動画から伝わる情報量
約180万語

→WEBページにして3600ページ分

出典：Forrester Research：James L. McQuivey博士による2014年4月の研究発表

接続媒体の高速化

全世界の5Gモバイル契約者数
10億件

2022年末(予測)

出典：エリクソンモビリティレポート(エリクソン・2022年6月)
<https://www.ericsson.com/ja/press-releases/2022/6/ericsson-mobility-report-5g-to-top-one-billion-subscriptions-in-2022-and-4.4-billion-in-2027>



株式会社日本デキシー様：<https://www.dixie.co.jp/>

サイトの動きの傾向

ユーザーを誘導するための「動き」

スライダー画像

KV等に複数の画像を掲載することができる

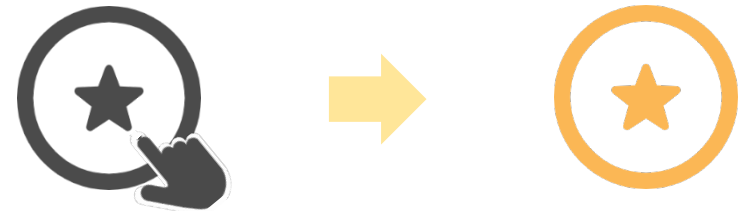
- ・ ファーストビューに多くの情報を盛り込める
- ・ 動きによってユーザーの視線誘導につながる



マウスホバーで起こる動き

カーソルを合わせることでリンク画像やアイコンが動く

- ・ ユーザー自身が今どこを見ているのかがわかる
- ・ リンクや画像が多くてもどこをクリックできるかがわかる



色が変わる、移動する等の動きによってユーザーの操作を補助

Contents

目次

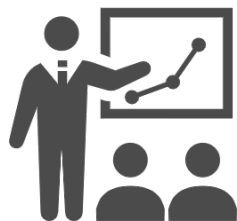
- はじめに
- サイトデザインのトレンド
- 現在のサイトデザインの傾向
- **サイトの「良いデザイン」とは？**
- まとめ

「良いデザイン」とは「求められるデザイン」のこと

WEBサイトに何を求めていますか？

例えば…

集客アップ



問い合わせしてほしい

具体的な訴求

目立つ色味

ブランディング



シェアしてほしい

コンセプト重視

訴求に合わせた色味

採用活動



エントリーしてほしい

採用ルートごとの情報

さわやかな色味

求める成果によって必要な表現が変わる

「良いデザイン」とは「求められるデザイン」のこと

WEBサイトのターゲットは誰ですか？

例えば…

取引先の担当者



落ち着いた色味

整然と情報を並べる

資料請求・商談希望など
必要に応じたコンタクト

高齢のエンドユーザー



はっきりとした色味

文字のサイズを大きく

すぐ問い合わせられる

就職希望の学生



スマホ閲覧重視

情報量を多く

動画も積極的に使用

ターゲットのカテゴリによって好まれるデザインが変わる

「求められるデザイン」のポイント

「求められるデザイン」を作るには

目的と
マッチしているか



サイトの目的はマーケティング？ブランディング？
目的によって、適したデザインが変わります

ユーザーが
使いやすいか



ターゲットは取引先？エンドユーザー？どんな年代の方ですか？
想定されるユーザーに伝わりやすいデザインが必要です

サイト利用の
さまたげに
ならないか



次のリンクへの導線や、お問い合わせへの導線は明確ですか？
ユーザーが迷わず利用できるような工夫が必要です

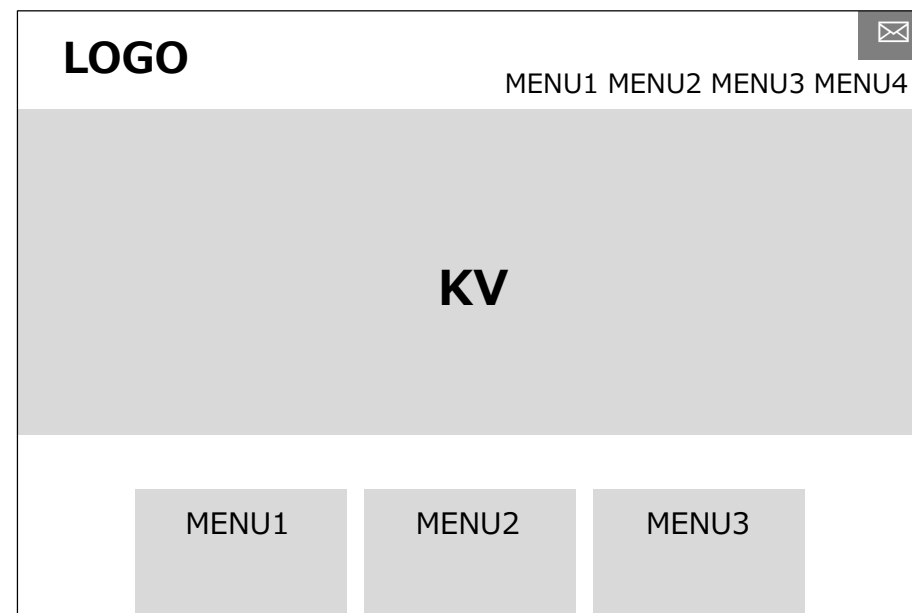
「作って終わり」ではない！デザインと運用の関係性

どんなデザインでも崩さずに更新できますか？

動きが多かったり
レイアウトが特殊なデザイン



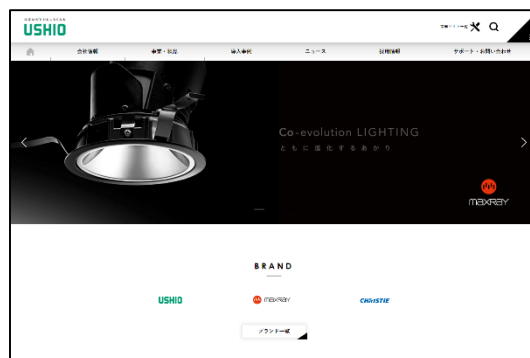
簡素でも
整然としていて編集しやすいデザイン



運用の際の更新性も加味する必要があります

自社のサイトに合わせたデザイン

インフォネットの実績(一部)



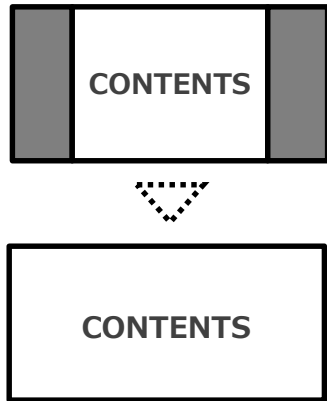
サイトの要件に合わせてデザインを選びましょう

Contents

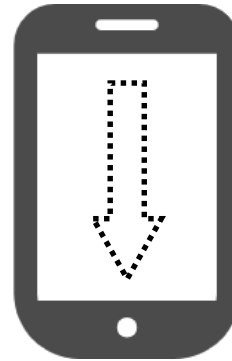
目次

- はじめに
- サイトデザインのトレンド
- 現在のサイトデザインの傾向
- コーポレートサイトの「良いデザイン」とは？
- **まとめ**

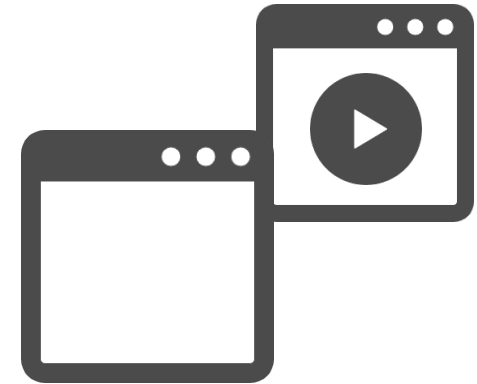
デザイントレンドのポイント



横幅を活かした
コンテンツ



スマホ閲覧に
合わせたデザイン



動画の使用や
動きのあるサイト

ユーザーの閲覧環境に合わせたデザイン

「求められるデザイン」のポイント



目的を考える



ターゲットを考える



使いやすさを
考える



更新性を重視する

自社サイトの目的に合わせたデザイン

次回は9月6日（火）に開催予定です
infoCMS徹底解説Part4 エディタ活用術(応用編)について
ご紹介します！

アンケートにてセミナーに関するご要望やご意見も
ぜひお待ちしております！

WEBサイトに関する オンライン個別相談会

WEBサイトに関する「お悩み」ありませんか？

- ✓ 自社サイトのデザインに改善点があるか知りたい
- ✓ サイトデザインを変えたいが、何からはじめればいいのかわからない
- ✓ GA4の設定について詳しく聞きたい
- ✓ infoCMSの使い方について詳しく教えてほしい
- ✓ サイト改善を行いたいけど、何から始めればいいのかわからない

上記のような課題をお持ちでしたらぜひ一度ご相談ください！
アンケートよりお申し込みいただけます。



お知らせ

1 Googleアナリティクス4(GA4)の設定はお済みですか？



1年前からの並行計測により、データのブランク発生を防止できます

2 簡単WEBサイト診断について、順次ご案内差し上げています

3 採用サイト改善・サイトのセキュリティ対策・SEO対策等についてご相談受付中です